

枯れてしまったかも？

- ケヤキとヤマザクラは、冬になると葉が落ちます。春には新芽をつけるので心配いりません。
- 乾燥でしおれてきたら、水を十分に与え、元気になるまで日陰に移してください。
- 風当たりの強い場所に置くと、ポット内の土が乾燥し枯れやすくなります。風があまり当たらない場所に移してください。
- 枯れたように見える苗木でも根が生きていて、水やりを続ければまた葉を付ける場合があります。
- 毛虫などの害虫が苗木に付いていた場合は取り除いてください。薬剤は使わないでください。
- ポットを付けたまま地植え、またはプランターに植えることで、ポット内の土が保湿され、枯れにくくなります。



一生懸命育てても生きものですので、枯れてしまうこともあります。枯れた場合、お近くの県農林事務所に連絡してください。

苗木を育てている様子教えてください

みなさんが苗木を育てている様子を、ホームページやチラシなどで広くお知らせします。写真の提供をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。



県北農林事務所森林林業部
福島市杉妻町2-16
TEL 024-521-2632
FAX 024-521-2851

会津農林事務所森林林業部
喜多方市松山町鳥見山字下
天神6番地の3
TEL 0241-24-5734
FAX 0241-24-5748

相双農林事務所森林林業部
南相馬市原町区高見町1丁目
276番地の1
TEL 0244-26-4305
FAX 0244-26-4306

県中農林事務所森林林業部
郡山市麓山1丁目1番1号
TEL 024-935-1367
FAX 024-935-1337

南会津農林事務所森林林業部
南会津郡南会津町田島字根小
屋甲4277-1
TEL 0241-62-5375
FAX 0241-62-5387

いわき農林事務所森林林業部
いわき市平字梅本15番地
TEL 0246-24-6193
FAX 0246-24-6179

県南農林事務所森林林業部
東白川郡棚倉町大字関口字
上志宝50番地1
TEL 0247-33-2123
FAX 0247-33-6949

お問い合わせは、お近くの県農林事務所まで



「苗木のスクールステイ」のしおり

(【平成29年3月訂正】平成28年度苗木版)



『苗木のスクールステイ』にご参加くださり、ありがとうございます。
平成30年の第69回全国植樹祭に向け、苗木のお世話をよろしくお願ひします。

～10月以降お配りするもの～

中身	説明
苗木	育てる苗木です。育苗用ポットに入っています
育苗コンテナ	小さいコンテナです。苗木を入れておきます
台コンテナ	大きいコンテナです。苗木の置き台として利用します
ラベル	コンテナに取り付けてください



育苗コンテナ
台コンテナ



ラベルはカゴにくくりつけてください。

コンテナ等を合わせた全体の大きさ：幅59cm，奥行き39cm，高さ35cm

～スケジュール～

年度	平成28年度		平成29年度				平成30年度	
	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	
内容	苗木育成開始		5月 育成記録 作成		11月 育成記録 作成		苗木の 回収	第69回 全国植樹祭 地方植樹祭 関連 イベント等

- 平成29年5月と11月に、育成記録を県農林事務所に提出してください。
- 平成30年春に、県農林事務所の職員が苗木の回収に伺います。全国植樹祭や関連する植樹イベントなどで用いられます。
- その他の植樹イベントで苗木を使用する際は、改めてお知らせします。

～苗木について～

みなさんに育てていただく苗木は、以下の4種類です。

クロマツ



乾燥に強いので、水やりは控えめにしてください。

アカマツ



乾燥に強いので、水やりは控えめにしてください。

ケヤキ



水が足りないと葉が茶色になります。水は多めに与えてください。

ヤマザクラ

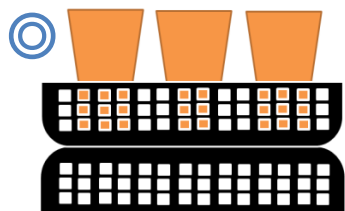


乾燥に弱いので、ほかの木よりも水をたっぷりと与えてください。

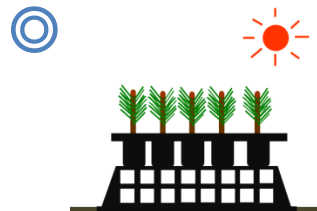
＜アカマツとクロマツの見分け方＞

- ①葉の長さ(アカマツの方が短いです)
- ②葉の固さ(アカマツはやわらかく、クロマツはさわるとチクチクします)
- ③芽の色 (アカマツは赤褐色で、クロマツは白っぽい)

苗木の置き場所



台コンテナを逆さに置き、苗木を浮かせるようにポットを置いてください。



日が当たる土または芝生の上が、理想的な置き場所です。



どうしてもコンクリートの上に置くときは、日陰に置きましょう。

苗木の水やり

- 水やりはジョウロを使い、中まで水が届くよう根元から優しくかけてください。
- 表面の土を触って、指がぬれない程度まで乾いたくらいが、水やりの目安です。
- 土の乾いた時間が適度にあることで、苗木の根が強く育ちます。水をやりすぎて、つねに土が水浸しだと根が丈夫に育ちません。
- 植木鉢のかわりに生分解性ポットが使われていて、通常の鉢よりも土が乾きやすいです。土や苗木の様子を見ながら水やりを調整してください。



毎日苗木の様子を見てあげることが大切です



夏になったら



暑い時期は、朝夕2回たっぷりと水やりをしてください。



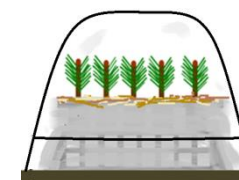
土の乾燥がひどいときは、日陰に移動させてください。



水やりができない休日は、前日に水をたっぷりあげて、日陰に移してください。

冬になったら

- 冬場は雪が積もらない屋根の下に移動してください。
- 新聞紙やワラなどでコンテナを覆って苗木が凍らないよう保温してください。
- 冬場でも苗木の様子を見ながら土の表面が乾燥しているようであれば、水やりをしてください



苗木は急激な温度変化に弱いので、暖房のある屋内には入れないでください。